

狂言 鬼 瓦

第10回

早稲田

狂言の夕べ

2019年

4月16日(火)

17時30分開演

開場17時 終演予定19時

会場

早稲田大学大隈記念講堂

入場料

無料(全席指定 要申込)

対象

本学学生 教職員 招待校友

※未就学児入場不可

鬼 狂言

瓦 大名 野村万作

太郎冠者 中村修一

解説 野村萬斎

休憩

狂言

止動方角

太郎冠者 野村萬斎

主 高野 和憲

馬 飯田 豪

伯父 石田 幸雄

学生・教職員申込日程
(MyWaseda)

[1次募集] 2月26日(火)～3月1日(金)

[2次募集] 4月1日(月)～4月4日(木)

※詳細は裏面に記載



狂言 止動方角

主催：早稲田大学(文化推進部・総長室)
協力：早稲田大学校友会

協賛：  リーガロイヤルホテル
東京

「早稲田狂言の夕べ」は、校友で人間国宝の野村万作氏、ご子息で推薦校友の野村萬斎氏をはじめとする豪華出演者による狂言公演です。2010年4月より本学学生・教職員・招待校友を対象として開催し、毎年大好評をいただいております。早稲田大学でしか観られない一味違った舞台を、重要文化財・大隈記念講堂にてお楽しみください。

あらすじとみどころ

狂言 鬼瓦(おにがわら)

長らく在京していた大名が、無事訴訟も叶い帰国することになる。これも日頃信仰している因幡薬師のおかげと、お礼と暇乞いのため太郎冠者を連れ参詣に向かう。お参りを済ませた二人がお堂の様子を見て回るうち、ふと見上げた屋根の鬼瓦が目にとまる。すると大名は急に泣き出してしまい…。

ほのぼのとしたユーモアのある、味わい深い狂言です。大名や太郎冠者とともに、お寺を見て歩いているような気分で御覧ください。

狂言 止動方角(しどうほうかく)

太郎冠者は茶くらべで見栄を張りたい主人に命じられ、伯父に茶と太刀と馬を借りに行く。ところが借りる馬には癖があり、後ろで咳をすると暴れだすという。無いよりはマシと連れて帰るが、太郎冠者を待ちかねた主人は、労をねぎらうどころかいきなり遅いと叱りつける。腹を立てた太郎冠者は、さっそく主人を乗せた馬の後ろで咳をして…。

一頭の馬をめぐる、太郎冠者と主人が繰り広げる大活劇。中世のたくましい人間模様がつぶさに伝わってきます。



野村 万作

のむら まんさく

1931年東京生まれ。重要無形文化財各個指定保持者(人間国宝)、文化功労者。祖父・故初世野村萬斎及び父・故六世野村万蔵に師事。3歳で初舞台。早稲田大学第一文学部卒業。「万作の会」主宰。国内外で狂言普及に貢献、ハワイ大・ワシントン大では客員教授を務める。芸術祭大賞、紀伊國屋演劇賞、日本芸術院賞、紫綬褒章、坪内逍遙大賞、朝日賞、長谷川伸賞、旭日小綬章、中日文化賞等受賞歴多数。早稲田大学芸術功労者、練馬名誉区民。『月に憑かれたピエロ』『子午線の祀り』等、狂言師として新たな試みにも取り組み、現在に至る狂言隆盛の礎を築く。練馬文化センター名誉館長。



野村 萬斎

のむら まんさい

1966年東京生まれ。祖父・故六世野村万蔵及び父・野村万作に師事。3歳で初舞台。東京芸術大学音楽学部卒業。早稲田大学推薦校友。「狂言ござる乃座」主宰。国内外の狂言・能公演はもとより、現代劇・映画・テレビなどで幅広く活躍。94年に文化庁芸術家在外研修制度により渡英。芸術祭新人賞、芸術選奨文部科学大臣新人賞、紀伊國屋演劇賞、毎日芸術賞・千田是也賞等受賞多数。18年芸術祭優秀賞受賞。重要無形文化財総合指定保持者。世田谷パブリックシアター芸術監督。16年度校友会稲魂賞特別賞受賞。オリンピック・パラリンピック東京2020開・閉会式チーフ・エグゼクティブ・クリエイティブ・ディレクター。



石田 幸雄

いしだ ゆきお

1949年生まれ。野村万作に師事。すでに数多くの優れた舞台歴を持つ野村家の重要な演者。大曲の『三番叟』『釣狐』『花子』をすでに初演。国内外で狂言・能公演に多数参加、普及に貢献している。06年「雙ノ会」で芸術祭大賞、11年観世寿夫記念法政大学能楽賞受賞。古典はもとより新しい試みの舞台でも存在感を見せる。普及公演での的確な解説にも定評がある。重要無形文化財総合指定保持者。学習院大学非常勤講師。

申込方法

対象：本学学生・教職員(関係職員含む)

MyWaseda (お知らせ・申請フォーム) より受付。応募者多数の場合は抽選。

1次募集

2月26日(火) 9:00 ~ 3月1日(金) 17:00
3月7日(木) 当選結果通知(Wasedaメール)

2次募集

4月1日(月) 9:00 ~ 4月4日(木) 17:00
4月9日(火) 当選結果通知(Wasedaメール)
※2019年4月入学の新入生優先

- ・チケットは当選者ご本人のみ有効です(同伴不可)。
- ・1階は招待席のため、公募席は原則として2階です。お席は当日割り振らせていただきます。
- ・本学の在籍が3月で終了する方は、1次募集のみお申込みいただけます。なお、校友(卒業生)の方は申込方法が異なります。「早稲田学報」2019年4月号掲載の案内をご覧ください。

お問い合わせ

メール：kyogen-toiawase@list.waseda.jp

文化推進部文化企画課 TEL:03-5272-4783 (月~金 9:00~17:00)

総長室校友課 TEL:03-3202-8040 (月~金 9:00~17:00)

〈スタッフ〉

照明/株式会社斉藤舞台照明 斉藤 正雄

制作協力/万作の会

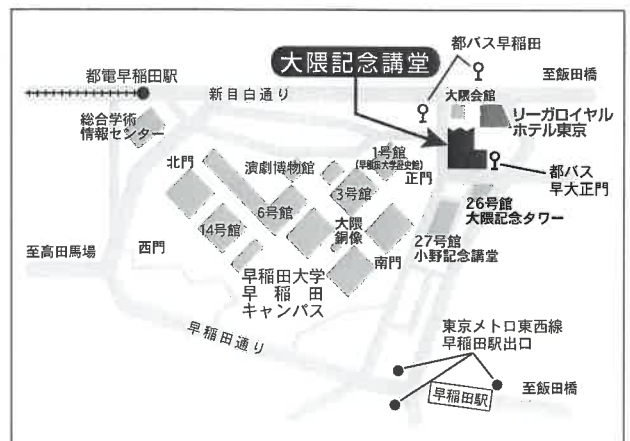
舞台監督/小坂部 恵次

制作/早稲田大学文化推進部

舞台/金井大道具株式会社 古賀 学

文化企画課

※「早稲田文化」ウェブサイトよりイベントメールニュース登録受付中。 <https://www.waseda.jp/culture/>



交通アクセス

JR山手線/西武新宿線(高田馬場駅 徒歩20分)

東京メトロ(東西線 早稲田駅 徒歩5分)(副都心線 西早稲田駅 徒歩17分)

学バス(高田馬場駅~早稲田駅 徒歩1分)

都バス(新宿駅西口~早稲田)(渋谷駅~早稲田)(上野広小路~早稲田) 徒歩3分

都電(三ノ輪橋駅~早稲田駅 徒歩5分)

※学内に駐車場はございません。